

2025年10月吉日

九州・山口・沖縄 移住フェア 暮らシゴト 2025

冬からはじめる あったかいミライ探し

(福岡県・佐賀県・長崎県・熊本県・大分県・宮崎県・鹿児島県・山口県・沖縄県)

企画書

開催日：2026年1月24日（土）

場所：東京交通会館12階（有楽町）
ダイヤモンドホール

公益社団法人ふるさと回帰・移住交流推進機構

(ふるさと回帰支援センター・東京)

1. ふるさと回帰支援センター・東京の概要

名称：公益社団法人ふるさと回帰・移住交流推進機構

ふるさと回帰支援センター・東京

所在地：東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 8 階

代表者：理事長・高橋 公



東京交通会館



センター入口

主な業務内容

- ・ 地方移住希望者への相談業務、会員自治体の移住情報発信業務
(2025年8月現在：44都道府県1政令市の専属相談員・窓口相談スペースの配置)
- ・ 各種田舎暮らし・移住セミナーの開催（2024年実績637回の移住セミナー・相談会開催）
- ・ 情報誌「100万人のふるさと」の発行（年4回）
- ・ ふるさと回帰フェアの開催（2025年で21回目）
- ・ 「都市と農山漁村の交流・移住実務者研修セミナー」の開催（2006年より毎年開催）
- ・ 各省庁、全国の自治体、団体・大学などからの受託事業

公式ウェブサイト：

<http://www.furusatokaiki.net/>

<https://www.furusato-web.jp/>

認定NPO法人ふるさと回帰支援センターは、2025年7月1日より、公益社団法人 ふるさと回帰・移住交流推進機構と組織統合いたしました。

2. 企画の目的

九州・山口・沖縄 で理想の未来を探そう そんなきっかけづくりをお手伝いする。

様々な働き方や暮らし方を模索する人たちが増え、「理想の暮らしや働き方を叶えることが出来る場所」を探す移住希望者も増えてきています。(参考表.1)

2024年度に企業の本社・本社機能の九州移転が、全国地区別で最多(参考表.2)となり、注目分野の半導体を含めた製造業、情報通信業の転入により、企業や職を探す働き手からも、九州エリアは熱い視線が注がれています。

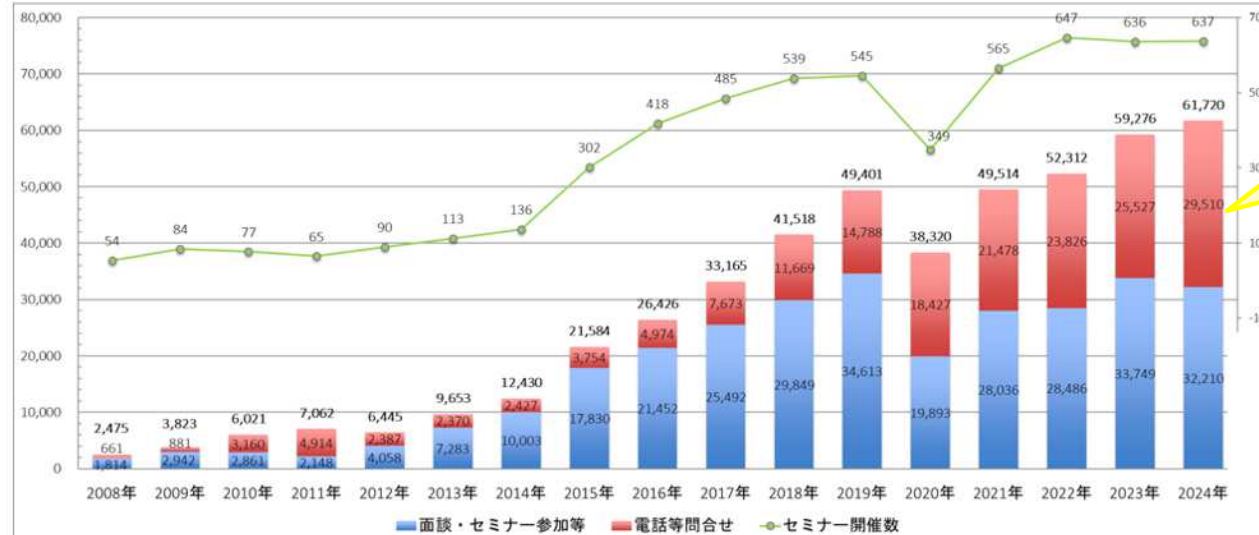
温暖な気候、豊かな食文化、歴史的にも外交に拓かれ歴史の舞台に立つことも多くある九州・山口・沖縄 は、多くの人を魅了する地でもあります。

新たな雇用の創出、代々続く地域の魅力をたくさんの人に伝え、移住を考える人たちの理想の未来を叶えられる『暮らし・しごと』へ繋ぐきっかけを作りたい。そんな思いから企画されました。

2. 企画の目的

(参考表.1)

【暦年】来訪者・問い合わせ数の推移（東京：2008～2024）（件）



ふるさと回帰支援センター・東京への問合せは年々上昇している

(参考表.2)

地区別本社機能移転状況（転入数－転出数）
※プラスが転入超過、マイナスが転出超過

地区	2022年度	2023年度	2024年度
北海道	▲33	1	35
東北	30	▲11	30
関東	▲391	▲272	▲284
中部	179	174	147
北陸	▲2	47	14
近畿	▲26	▲100	▲96
中国	51	36	9
四国	50	0	▲3
九州	142	116	148

地区別本社機能移転状況（転入数－転出数）



東京商工リサーチ調べ

3. 開催概要

開催日時：2026年1月24日（土） 11：00～16：00

会場：東京交通会館12階 **ダイヤモンドホール**／ 980㎡（300坪）

（東京都千代田区有楽町2-10-1／ J R有楽町駅徒歩1分）

※施設賠償保険、建物内イベント保険加入済み

出展ブース数：95ブース程度

出展者：福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、
山口県、沖縄県及び各県内市町村、団体、企業

主催・企画運営：公益社団法人ふるさと回帰・移住交流推進機構内
ふるさと回帰支援センター・東京

※当センターの会員・非会員に関わらず出展が可能です。

※移住に関わる団体に加え、商工会議所・就農支援協議会等 就業に関わる団体、
企業の参加も可能です。

会場アクセス

JR山手線・京浜東北線有楽町駅（京橋口・中央口（銀座側））—— 徒歩 1分

○ 有楽町線 有楽町駅 [D 8]・銀座一丁目駅 [2] —— 徒歩 1分

○ 丸ノ内線 銀座駅 [C 9] —— 徒歩 3分 ○ 銀座線 銀座駅 [C 9] —— 徒歩 3分

○ 日比谷線 銀座駅 [C 9] —— 徒歩 3分 ○ 千代田線 日比谷駅 [D 8] —— 徒歩 8分

○ 都営三田線 日比谷駅 [D 8] —— 徒歩 5分

【会場建物の主な設備】

エレベーター（高層階用5基）、男女トイレ、おむつ替えスペース（2 F）

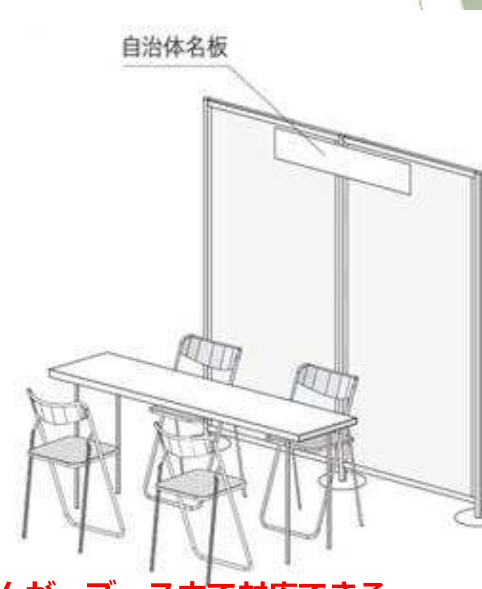
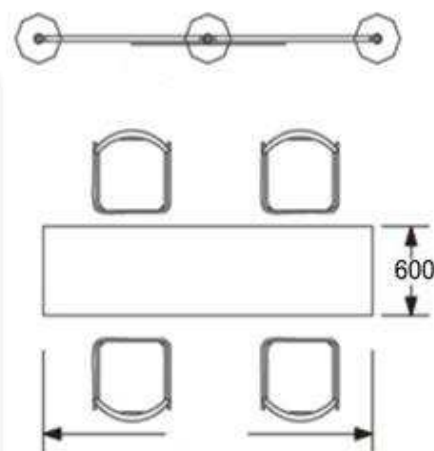
避難器具完備、AED完備、障がい者対応エレベーター、喫煙所（地下1階）



4. イベント企画案

1. 相談ブース

- ・基本出展形式は「**対面相談**」形式とします。
- ・各県ごとに魅力を発信しやすい「**県別の配置**」とします。



※出展者の参加人数に制限はありませんが、ブース内で対応できる
出展者の定員は、1ブースにつき2名迄です。

【各ブース詳細】

- 壁 面：パネルパーテーション (W1,800mm×H2,100mm)
- 自治体名板：W900mm×H200mm
- 備 品：長テーブル (W1,500×D600mm×H700mm) 1台
折り畳みパイプ椅子 4脚
電源 1口

※出展形式を変更する場合があります。

4. イベント企画案

2. 展示・回遊企画

(1) 出展団体マップ

- 出展自治体・団体、企業が一目で分かるマップを掲示

👉自治体・団体と企業を一体で紹介

出展団体マップ



(2) 総合案内ブースの設置

👉ブースの選び方や廻り方等を総合的にご案内

移住相談総合窓口



入場受付



4. イベント企画案

(3) 回遊促進企画（スタンプラリー）

会場を回る楽しみを提供

☞会場全体への**来場者の流れ・回遊を促進**します。

☞景品は出展団体から提供されたノベルティとすることで**来場者へアピール**できます。

(4) 回遊促進企画（アンケート）

イベント参加後のアンケートに回答することで、相談員が選んだ地域ならではの物産・商品を抽選でプレゼント。**イベント後も移住相談へ繋がるきっかけ作り**を行います。

※企画内容は変更になる場合があります。



4. イベント企画案

(5) 暮らし紹介コーナー

- 「県ブース」隣に、「暮らし紹介コーナー」を配置
- ☞ 出展自治体での暮らしを紹介、来場者への声かけの場所としても活用

県総合ブース

暮らし紹介コーナー



資料配架用のテーブル、パンフレットラックを設置

※企画内容は変更になる場合があります。



4. イベント企画案

(6) 仕事紹介コーナー 仕事から地域を選ぶ展示

- センター内にある「ハローワーク」のブース出展
- 出展自治体地域内にある仕事の紹介

【仕事紹介コーナー】
自治体内にある仕事に関する情報等
(A4サイズ)をウォールポケット
に掲示予定です。詳細につきましては
、後日ご連絡いたします。



(7) 出展企業紹介コーナー

- 出展企業の会社情報、採用情報を紹介



※企画内容は変更になる場合があります。

5. 事前告知（案）・バックアップ体制

- チラシ作成・印刷 3,000枚（センター内での配布、ダイレクトメール郵送分を含む）
- web掲載：webマガジン「Furusato」（2024年度のPVは「約11万/月」）
- ふるさと回帰支援センター田舎暮らし情報登録者へのダイレクトメール郵送
- WEB広告（アドネットワーク）による告知 Yahoo・Googleのバナー・テキスト広告
- Facebook、Instagram広告による告知 ※首都圏在住の働く世代を中心に情報発信
- 月刊誌「田舎暮らしの本」（宝島社）内「田舎へGO!!」コーナー 1回掲載予定
- センター広報メールマガジン「ふるさと回帰支援センター通信」（毎月第3木曜日配信）掲載
- 移住希望者向けメールマガジン「ふるさと暮らしセミナー通信」（毎月1日配信）掲載
- プレスリリース配信 約300媒体への情報提供
- SNS告知（Facebook、Instagram、Twitter） 等

※出展料を抑えているため、大規模な広告宣伝ができません。
関係者様自身の媒体を通じた告知のご協力もお願い致します。

移住相談員が本イベントをバックアップします！

九州・沖縄エリア担当相談員：井上（inoue126t@furusatokaiki.net）

中国エリア相談員：町田（machida@furusatokaiki.net）

県専属相談員

福岡県：稲葉（fukuoka@furusatokaiki.net）

佐賀県：矢野・中島（saga@furusatokaiki.net）

長崎県：藤原（nagasaki@furusatokaiki.net）

熊本県：清原（kumamoto@furusatokaiki.net）

大分県：恵藤（oita@furusatokaiki.net）

宮崎県：勝又（info-tokyo@miyazaki-hinatagurashi.jp）

鹿児島県：中島・藤野（kagoshima@furusatokaiki.net）

山口県：平尾・中村（yamaguchi@furusatokaiki.net）

6.お申込み・お問合せ

▶出展申込締切：2025年 10月17日（金）

▶ブース出展料（1ブースあたり）：¥66,000（税込）

※ブース出展料以外に、備品レンタル代・電源設置費等の費用は発生いたしません。

▶お申込み方法：下記申込みフォームからお申込みください。

※URL：https://app.event-home.jp/832106_kurashi2025/regist/

※一団体に複数のブースをお申込みされる場合（移住ブース1+就職相談ブース1など）はそれぞれ「出展ブース1」「出展ブース2」欄に記入の上お申込みください。

※申込みフォームにアクセスできない場合は、出展申込書をお送りいたしますので
event-s1@furusatokaiki.net までご連絡ください。

※可能な限り申込みフォームからのお申込みをお願いします。

※会場スペースの都合上、申込み状況によっては締切を待たず応募を締め切らせていただく場合や調整をさせていただく場合がございます。予めご了承ください。

※出展確定につきましては10月21日（火）を目途にご登録いただきましたメールアドレスにご連絡致します。

出展確定通知メール送付以降に取り消しの場合は100%（全額）のキャンセル料が発生いたします。

【お問合せ】

ふるさと回帰支援センター・東京 相談部門 九州・山口・沖縄移住フェア事務局

TEL 03-6273-4401

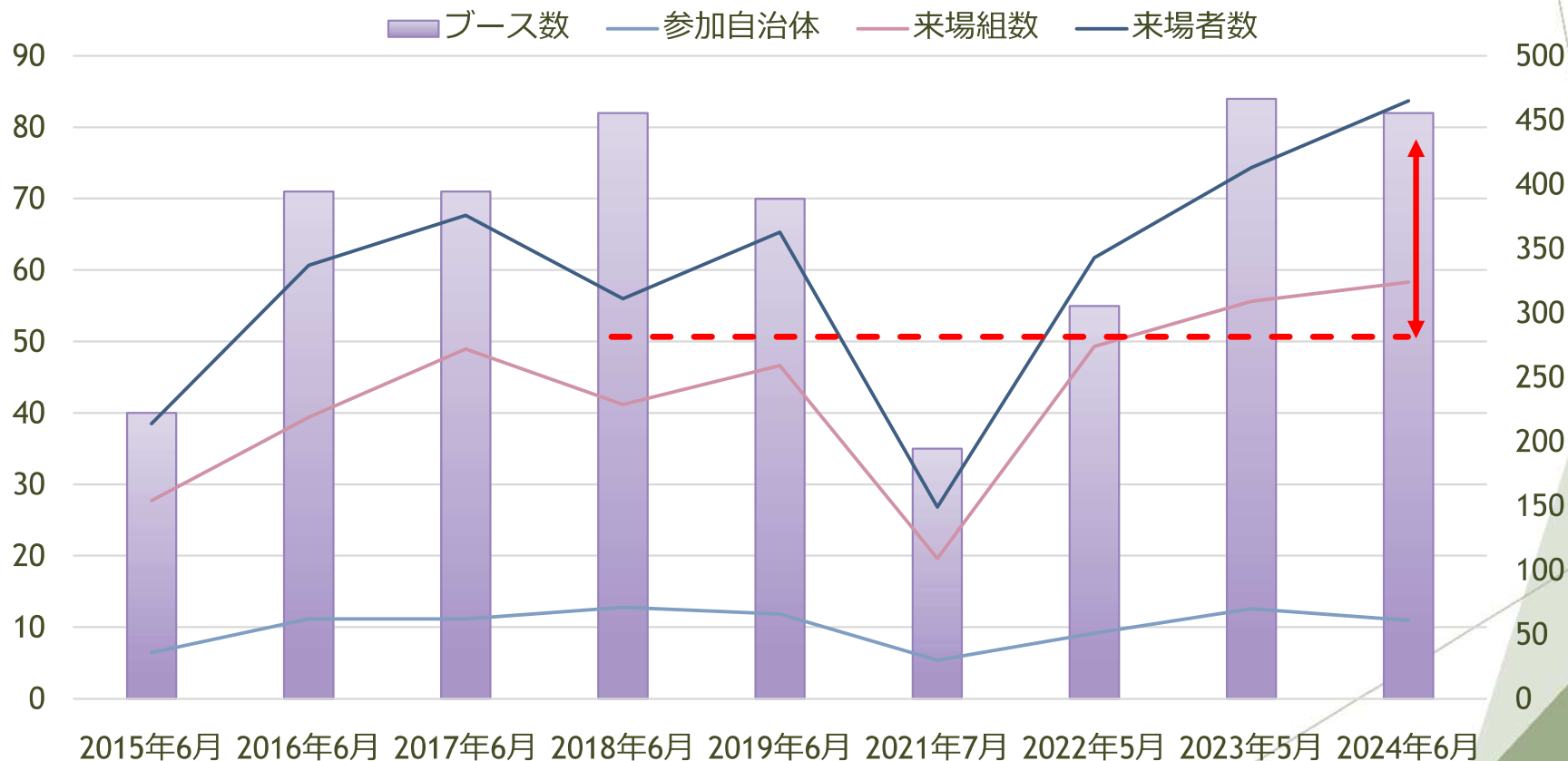
Email event-s1@furusatokaiki.net

7. 開催実績

2015年から「九州・7県合同移住相談会&セミナー」として開催が始まったフェアは、2016年に沖縄県、2017年に山口県が合流し進化を続けています。

昨年度のフェアは、コロナ渦前のブース出展数がほぼ同数だった2018年と比較して、開催時間が1時間短縮され、出展自治体が当時の2割減となったにも関わらず来場者は約1.5倍まで伸びています。

九州・山口・沖縄 フェア結果



※2020年はコロナのため開催中止

7. 開催実績（2021～2024年度）



2024年

- ◇タイトル：九州・山口・沖縄移住フェア「暮らしシゴト2024」
- ◇日時：2024年6月2日（日） 11:00～16:00
- ◇会場：東京交通会館12階 ダイヤモンドホール
- ◇参加県：福岡県・佐賀県・長崎県・熊本県・大分県・宮崎県・鹿児島県・山口県・沖縄県
- ◇出展数：9県、-自治体・団体・企業、-ブース
- ◇来場者数：324組465名



2023年

- ◇タイトル：九州・山口・沖縄 合同移住フェア 暮らしシゴト2023 仕事X暮らし
～ここから始める心地よい生き方～
- ◇日時：2023年5月28日（日） 11:00～16:00
- ◇会場：東京交通会館12階 ダイヤモンドホール
- ◇参加県：福岡県・佐賀県・長崎県・熊本県・大分県・宮崎県・鹿児島県・山口県・沖縄県
- ◇出展数：9県、70自治体・団体・企業、84ブース
- ◇来場者数：309組413名



2022年

- ◇タイトル：九州・山口・沖縄 暮らしシゴト2022
～WORK-LIFE INTEGRATIONを考えよう！～
- ◇日時：2022年5月28日（日） 11:00～16:00
- ◇会場：東京交通会館12階 ダイヤモンドホール
- ◇参加県：福岡県・佐賀県・長崎県・熊本県・大分県・宮崎県・鹿児島県・山口県・沖縄県
- ◇出展数：9県、51自治体・団体・企業、55ブース
- ◇来場者数：274組343名



2021年

- ◇タイトル：九州・山口・沖縄 発見フェス 2021
～南にあったか～いい暮らし 誰とどこで何をする？～
- ◇日時：2021年7月4日（日） 11:00～16:00
- ◇会場：東京交通会館12階 ダイヤモンドホール
- ◇参加県：福岡県・佐賀県・長崎県・熊本県・大分県・宮崎県・鹿児島県・山口県・沖縄県（資料配架のみ）
- ◇出展数：8県、30自治体・団体、35ブース（リアル23ブース、オンライン12ブース）
- ◇来場者数：109組149名